

公民館だより

ひの

平成23年(2011年)11月16日

No.-132
編集 公民館だより編集委員会
発行 日野市中央公民館
〒191-0011
日野市日野本町7-5-23
電話 042(581)7580
FAX 042(581)2110
E-mail pubhall@city.hino.lg.jp

点字「公民館だより」は、ぐるーぶ「あいの会」の協力です。市立つばさ・東京光の家・中央図書館・高幡図書館・中央公民館および同高幡台分室にあります。お知り合いで目の不自由な方に、お勧めください。

メニューの一覧

- 中央公民館
- 中央公民館高幡台分室
- ご利用案内
- 空室状況
- サークル一覧
- 各種講座の紹介
 - ・ ひの市民大学
 - ・ 外国人のための日本語教室
 - ・ 日野市少年学級
 - ・ 日野市障害者青年・成人学級
 - ・ 田んぼの学校
- イベントの紹介
- 公民館基本構想・基本計画
- 東京都公民館研究大会

※ 見たいボタンをクリックするとそのページに進みます。



トピックス

現在掲載されている記事の中から公民館が一押しの情報を載せています。

各種講座のご案内

最新の講座情報を掲載しています。

今年8月から公民館のホームページを装いも新たに開設しました。皆さん、もうご覧いただいたでしょうか？

公民館のホームページが新しくなりました

公民館ホームページURL <http://www.kouminkan-city-hino-tokyo.jp>

新しい公民館ホームページの魅力について紹介します。まず、トップページは誰にでもわかりやすいレイアウトに心がけました。「トピックス」では、現在掲載中の記事の中からイチオシの情報を選定し、写真やイラストを使い、大きなバナーとして掲載しています。ここをクリックすると詳細情報が見られるようになっていきます。「メニューの一覧」には項目を色分けして縦方向に並べ、ご覧になる方が欲しい情報にすぐにとどりつけられるよう配慮をしました。「各種講座のご案内」には、受講者募集中の講座についてイラスト入りのバナーが並んでいます。興味のあるタイトルを見つけたらそれをクリックしてください。現在実施中、もしくはこれから実施する講座の日程や内容等の詳細ページに飛ぶことができます。中央公民館及び同高幡台分室の所在地案内図に関しては、広域マップ・詳細マップを掲載したほか、グループマップもあわせて載せることで、初めて公民館にお越しただく方がご自宅から公民館までの道のりを調べるなど、多角的にご利用いただけるようになっていきます。

「ご利用案内」では、部

新しい公民館ホームページの魅力について紹介します。まず、トップページは誰にでもわかりやすいレイアウトに心がけました。「トピックス」では、現在掲載中の記事の中からイチオシの情報を選定し、写真やイラストを使い、大きなバナーとして掲載しています。ここをクリックすると詳細情報が見られるようになっていきます。「メニューの一覧」には項目を色分けして縦方向に並べ、ご覧になる方が欲しい情報にすぐにとどりつけられるよう配慮をしました。「各種講座のご案内」には、受講者募集中の講座についてイラスト入りのバナーが並んでいます。興味のあるタイトルを見つけたらそれをクリックしてください。現在実施中、もしくはこれから実施する講座の日程や内容等の詳細ページに飛ぶことができます。中央公民館及び同高幡台分室の所在地案内図に関しては、広域マップ・詳細マップを掲載したほか、グループマップもあわせて載せることで、初めて公民館にお越しただく方がご自宅から公民館までの道のりを調べるなど、多角的にご利用いただけるようになっていきます。

公民館講座のご案内

- 申込み・問合せは、
中央公民館高幡台分室
(☎582-0864)
- ◆ヒップホップダンス(初めて君が踊る姿をみんなに！)
 - ▽日時 12月3、10、17、24日 いずれも土曜日の午後2時～4時(全4回)
 - ▽会場 七生台地区センター
 - ▽講師 宮西 藍氏(ダンスインストラクター)
 - ▽対象 小学1年～中学生
 - ▽定員 先着20人



《お知らせ》 年末恒例 中央公民館大掃除

【日時】12月17日(土) 午前9時から

日頃公民館を利用しているサークルや市民の方々が、自ら進んで一年間お世話になった公民館を綺麗にしようと例年120～130名の方々が集まる20年来続いている行事です。各部屋の窓・壁・天井をはじめ、廊下・トイレ・換気扇・エアコンフィルターや屋外に至るまで、約2時間かけてしっかり掃除し新しい年に備えます。掃除の後は、公民館利用者交流会主催の餅つきを計画しています。掃除後の空き腹につきたての餅を取め、日頃話す機会がなかった方々との交流もでき、楽しいひと時を過ごすことができます。どうぞ皆さんお誘い合わせの上お気軽にお越しください。(U)

第49回東京都公民館研究大会が開催されます

「いま、求められる公民館の役割」をテーマに学びま

す。この機会には是非ふつ

てご参加ください。

▽日時 12月11日(日) 午前10時～午後4時

▽場所 東京都立多摩社会教育会館

① 地域を元気にするための公民館の役割

② 知的障がい者の青年学級について

③ 「震災後」の社会と公民館の課題

④ ホームページの活用

⑤ 公民館はじめの一步

▽参加費 1千円

▽問合せ先 中央公民館 (☎581-7580)

- ◆程久保うたごえパーク
- ▽日時 12月10日(土) 午前10時～11時30分
- ▽会場 中央公民館高幡台分室
- ▽講師 樋口周子氏(キーボード奏者) ほか
- ▽対象 概ね60歳以上の方
- ▽定員 先着30人
- ◆高齢者市民企画「ひのさんぽ」(七福神めぐり)
- ▽日時 12月22日(木) 午前10時～午後1時30分
- ▽集合場所 高幡不動尊境内の土方歳三銅像前
- ▽講師 日野新選組ガイド

- の会
- ▽対象 概ね60歳以上の方
- ▽定員 先着20人
- ◆高齢者市民企画「朗読サロン」
- ▽日時 1月19日(木) 午前10時～11時30分
- ▽会場 中央公民館高幡台分室
- ▽内容 茂吉のねこ(松谷みよこ)、姪子(伊藤左千夫)、水仙(辻 邦夫)
- ▽朗読 朗読の会「にじの会」の皆さん
- ▽対象 概ね60歳以上の方
- ▽定員 先着20人
- ▽内容 課題別集会(5分科会)

サマシの仲間たち

クラシック

よもやま話

「クラシックよもやま話」の皆さんの表情から紹介します。この日のテーマ『ルロイ・アンダーソン作品集』の鑑賞が終わった直後に、講師の音楽評論家・渡邊學而先生を囲んで編集部のカメラに収まりました。どのお顔もすてきでした!! (左の写真)

クラシックと聞くと、驚がペンを持ったベートーベンの肖像を掲げた音楽室を思い浮かべた編集部でしたが、先生は柔らかなお声で、アンダーソンの人となりから解説を始められました。ブルー・タンゴのブルーの印象を追いながら鑑賞。再生される音源は、公民館が最近購入したお宝スピーカーです。

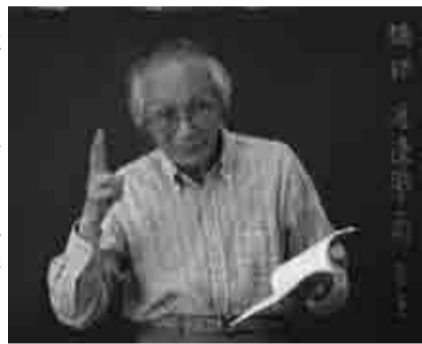
「クラよも」(略称)は、平成21・22年度の公民館講座終了後、22年11月に発足したクラシック音楽の解説と名盤CDの鑑賞を楽しむサークルです。現会員は50〜80歳代の13名です。渡邊學而先生が講座から続

二曲目の『ワルツを踊るねこ』では、お澄まし猫を冷やかす犬の声を聴きました。先生のお話は音源の位置にも及び、聞き手はと眺めれば瞑目し、わずかに体を揺らすなどして聴き入り、それがいかにも自然です。先生は楽器の演奏法にも注意を促されるので、ふと演奏会が目につかび、いつそう深く楽しく曲を味わいました。お洒落な気分の中に11曲が終わりました。会員の方々の声を紹介します。



▲クラシックの森の散策者たち

- 歌謡曲ばかりでクラシックを聴いたことがなかった(ちよつと自慢気)。
- しかし今は目からウロコの「クラよも」に。82歳の出席2回目。人数も程よい。動機は、深める、味わうの理念に共感。
- 渡邊先生の所作、話し方に魅かれる。家族の世話の合間に至福のとき。
- 曲にまつわるよもやま話。作曲者の解説など、日常を離れた楽しさ。夫婦で参加(ご夫婦会員は他にも)。
- 短編読み切りの歯切れよ



▶聴き手を魅了する妙味あふれる解説

さ。情報を得たことで、いつそう楽しくなる。クラシックという森は広い。先生の案内で楽しく散策ができる。どなたにも思弁の花が開いたところ、高揚した雰囲気を残して退出しました。以上をお伝えするのには、初めの写真に優るものがあります。皆さんサークルに出席して、すてきな笑顔で家路につきましよう。こ

の歌・国のお

38

れから発展するサークルです。機関誌の発行など詳しい資料が用意されています。代表の今泉さんにお尋ねください。(H) 活動日 毎月第1木曜日 午後2時から 活動場所 中央公民館ほか 会費 3カ月毎に五千元 (体験一回限り千五百円) 連絡先 今泉勇夫 (☎592-0117)

たきびの詩碑

かきねの たきびの まがりかど たきびだ たきびだ おちばたき: 日本人でこの童謡を知らない人はいないでしょう。そう、異聖歌が昭和16年にJ O A K (現NHK) に依頼されて作ったものです。作曲は渡辺茂。その記念碑が旭が丘五丁目の旭が丘中央公園にあります。

聖歌は、本名を野村七蔵といい、明治38年2月、岩手県日詰町(現紫波町)に生まれ、43歳になった昭和23年の10月から昭和48年4月に68歳で亡くなるまで日野町東大助(現旭が丘)に居をかまえ、数多くの作品を発表するとともに、わが国の児童文学振興と発展のために幅広い活動を行いました。

また、聖歌は全国各地の小中学校の校歌を作詞したことでも知られています。日野市では日野第四小と七生中の校歌を作詞しています。



▶ゆかりの地に建つ「たきび」の詩碑

きり絵で描く

日野の風景 ⑧



日野宿本陣の向かい側に平成19年5月開館。日野宿・新選組等の資料の展示や、駄菓子屋児童館「としちゃんち」があります。公民館で活動する『ひのきり絵サークル』による作品です。紹介するきり絵は、絵はがきになって販売しています(10枚1組500円)。ご覧になりたい方、お求めになりたい方は、中央公民館へお越しください。

われています(旭が丘商工連合会主催)。聖歌は、日野市に移り住む前は、中野区に住んでいて、その頃近所にあった屋敷の垣根を見てこの詩の想を得たといわれています。この屋敷には現在も人が住んでいて、垣根も中野区の「保護生け垣」として大切に保存されています。

今年は「たきび」の詩が誕生して70年目にあたり、いま「童謡たきび70年記念展」がとよだ市民ギャラリーで開催されています(11月15日〜27日、午前10時〜午後4時30分、無料、月曜日休館)。記念展はこの後、郷土資料館でも展示される予定です(12月17日〜24年1月22日)。

また、今年のたきび祭は12月3日に行われます。これに先立ち、12月2日午後3時30分から旭が丘地区センターで前夜祭「たきびの詩人異聖歌 歌と朗読のつどい」が開かれ、内藤和美氏の朗読指導、川原井泰江さんの歌などが予定されています。終了後には詩碑前で手づくりキャンドルを飾



あとがき

私は前号の「公民館だより」にニューフェースと紹介され、ちよつぱり照れてしまいました。

日野市に40年近く住んでいながら、日野市のことをあまりよくは知らない自分を恥じながら、編集会議に出席しています。

日野の、魅力がしづの散歩に、今日も出掛けます。(E)